



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月14日

上場会社名 CKD株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6407 URL <https://www.ckd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶本 一典
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 舟橋 典孝 (TEL) 0568-74-1006
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	89,504	5.8	4,174	△54.0	4,177	△54.6	2,862	△55.2
30年3月期第3四半期	84,615	26.9	9,068	47.9	9,206	46.5	6,383	44.8

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,163百万円 (△86.4%) 30年3月期第3四半期 8,560百万円 (129.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	46.23	—
30年3月期第3四半期	103.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	140,793	78,744	55.8
30年3月期	130,887	80,058	61.1

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 78,613百万円 30年3月期 79,949百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	17.00	—	20.00	37.00
31年3月期	—	20.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	8.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	△0.6	4,300	△65.5	4,300	△65.5	2,900	△68.3	46.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

31年3月期3Q	68,909,449株	30年3月期	68,909,449株
31年3月期3Q	6,989,113株	30年3月期	6,993,934株
31年3月期3Q	61,918,424株	30年3月期3Q	61,916,282株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
〔生産、受注及び販売の状況〕	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善が持続し、緩やかに回復いたしました。企業収益は、堅調な内需と緩やかな輸出の増加により改善が進み、生産能力増強や合理化・省力化に向けた設備投資が増加いたしました。

また、海外経済は、米国では中国の輸入関税率引き上げを背景に中国向けの輸出は減少いたしました。良好な雇用情勢が持続したことで、個人消費は拡大し、企業の生産活動は堅調に推移いたしました。欧州では金融緩和策などから回復に向かいました。中国では政府の抑制策によりインフラ投資の伸びが鈍化したことに加え、米国との貿易摩擦の影響から企業の設備投資に慎重な姿勢が見られ、成長が緩やかに減速いたしました。

このような状況のもとで、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高89,504百万円（前年同四半期比5.8%増）、営業利益4,174百万円（前年同四半期比54.0%減）、経常利益4,177百万円（前年同四半期比54.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,862百万円（前年同四半期比55.2%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 自動機械部門

自動包装システムでは、薬品向けの売上が減少いたしましたものの、産業機械では、三次元はんだ印刷検査機、リチウムイオン電池製造システムともに売上が増加いたしました。

その結果、売上高は11,739百万円（前年同四半期比2.6%増）、セグメント利益は受注価格の低下により、538百万円（前年同四半期比14.4%減）となりました。

② 機器部門

国内市場では、当第3四半期連結累計期間の売上は前年同四半期比で増加しているものの、前連結会計年度から拡大が続いた半導体設備投資向け売上は、第2四半期会計期間中に遅延などの見直しが始まり、減少に転じております。

海外市場でも、国内市場と同様に第2四半期会計期間からの半導体設備投資の減速に加え、中国の自動化投資が鈍化した影響を受け、売上は伸び悩みました。

その結果、売上高は77,764百万円（前年同四半期比6.3%増）、セグメント利益は生産増強に向けた費用増加のため、7,121百万円（前年同四半期比39.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ9,906百万円増加の140,793百万円となりました。これは主に、現金及び預金並びに売上債権が減少したものの、たな卸資産及び有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ11,220百万円増加の62,049百万円となりました。これは主に、仕入債務、未払賞与及び未払法人税等が減少したものの、借入金及び設備未払金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,313百万円減少の78,744百万円となりました。

自己資本比率につきましては、前連結会計年度末に比べ5.2ポイント減少の55.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績及び、半導体設備投資や中国の自動化投資の動向等を踏まえ、平成30年11月14日に発表いたしました通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

なお、平成31年1月1日から平成31年3月31日までの期間における為替レートは1米ドル108円を前提としております。

平成31年3月期 通期 連結業績予想数値の修正
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 116,000	百万円 6,700	百万円 6,700	百万円 4,800
今回修正予想 (B)	115,000	4,300	4,300	2,900
増減額 (B - A)	△1,000	△2,400	△2,400	△1,900
増減率 (%)	△0.9	△35.8	△35.8	△39.6
(参考) 前期実績 (平成30年3月期)	115,700	12,472	12,469	9,142

この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

なお、該当予想数値の修正に関する事項は、本日（平成31年2月14日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にも記載しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,245	12,592
受取手形及び売掛金	26,721	23,624
電子記録債権	5,215	6,013
営業未収入金	249	263
商品及び製品	8,840	10,692
仕掛品	4,782	4,277
原材料及び貯蔵品	21,094	26,351
その他	1,687	3,726
貸倒引当金	△109	△34
流動資産合計	83,726	87,508
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,350	19,729
その他(純額)	19,848	22,168
有形固定資産合計	33,199	41,897
無形固定資産	2,612	2,387
投資その他の資産	11,349	9,000
固定資産合計	47,160	53,285
資産合計	130,887	140,793
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,021	16,708
電子記録債務	2,429	2,942
短期借入金	6,591	12,748
1年内償還予定の社債	55	45
未払法人税等	2,261	420
賞与引当金	414	1,322
その他の引当金	491	676
その他	11,809	10,678
流動負債合計	43,074	45,543
固定負債		
社債	191	161
長期借入金	4,845	13,584
その他の引当金	161	90
退職給付に係る負債	390	420
その他	2,165	2,249
固定負債合計	7,754	16,505
負債合計	50,829	62,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,016	11,016
資本剰余金	12,383	12,390
利益剰余金	56,812	57,188
自己株式	△4,908	△4,905
株主資本合計	75,304	75,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,857	2,430
為替換算調整勘定	1,686	1,197
退職給付に係る調整累計額	△899	△704
その他の包括利益累計額合計	4,644	2,924
非支配株主持分	109	131
純資産合計	80,058	78,744
負債純資産合計	130,887	140,793

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	84,615	89,504
売上原価	57,979	67,699
売上総利益	26,635	21,804
販売費及び一般管理費	17,567	17,629
営業利益	9,068	4,174
営業外収益		
受取利息	12	13
受取配当金	129	162
持分法による投資利益	—	0
為替差益	43	—
その他	320	365
営業外収益合計	506	542
営業外費用		
支払利息	51	54
売上割引	115	130
持分法による投資損失	47	—
デリバティブ評価損	99	108
為替差損	—	148
その他	53	96
営業外費用合計	368	538
経常利益	9,206	4,177
特別利益		
固定資産売却益	3	2
投資有価証券売却益	76	20
負ののれん発生益	149	—
補助金収入	6	144
特別利益合計	236	167
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	63	34
固定資産圧縮損	6	144
環境対策引当金繰入額	85	—
特別損失合計	159	179
税金等調整前四半期純利益	9,282	4,166
法人税、住民税及び事業税	2,427	633
法人税等調整額	416	647
法人税等合計	2,843	1,281
四半期純利益	6,439	2,885
非支配株主に帰属する四半期純利益	55	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,383	2,862

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	6,439	2,885
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,093	△1,426
為替換算調整勘定	896	△489
退職給付に係る調整額	127	195
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△0
その他の包括利益合計	2,121	△1,721
四半期包括利益	8,560	1,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,498	1,142
非支配株主に係る四半期包括利益	62	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,442	73,172	84,615	—	84,615
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	65	65	△65	—
計	11,443	73,237	84,680	△65	84,615
セグメント利益	629	11,711	12,340	△3,272	9,068

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,272百万円には、セグメント間取引消去25百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,297百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにCKDグローバルサービス株式会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

第1四半期連結会計期間より、日機電装株式会社(平成29年6月1日付でCKD日機電装株式会社に商号変更しております。)の株式を取得し連結子会社としたことにより、「機器部門」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間に負ののれん発生益149百万円を計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、セグメント利益には含めておりません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,739	77,764	89,504	—	89,504
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	72	72	△72	—
計	11,739	77,837	89,576	△72	89,504
セグメント利益	538	7,121	7,660	△3,485	4,174

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,485百万円には、セグメント間取引消去23百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,508百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにCKDグローバルサービス株式会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

〔生産、受注及び販売の状況〕

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
自動機械部門	12,599	△11.0
機器部門	79,224	+4.9
合計	91,824	+2.4

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 金額は、販売価格によっております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
自動機械部門	13,521	+18.3	12,445	+17.7

- (注) 1. 自動機械部門以外は、需要見込による生産方法をとっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
自動機械部門	11,739	+2.6
機器部門	77,764	+6.3
合計	89,504	+5.8

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。